

科目名	保育実習指導 1 a (保育士必修)		
授業形態	演習	学年	1
開講時期	2022 年度 後期	単位数	1
担当教員	市川 和彦、渡部 琢也、高田 正哉		
内容および計画	社会福祉施設（乳児院、児童養護施設、障害児施設等）での実習を行うに当たって、それぞれの施設の社会的役割、対象者について学ぶと共に、実習生としての心構え、実習計画の立て方等について学びます。		
1	実習の目的、実習の仕組み		
2	実習施設と利用しているこどもたち・利用者について（1）		
3	実習施設と利用しているこどもたち・利用者について（2）		
4	子どもの人権と最善の利益について		
5	実習生としての心構え 「実習生個人票」「履修表」の書き方		
6	実習全体の流れ（部分実習、責任実習とは） 実習目標の立て方		
7	特別講義		
8	実習日誌の書き方		
9	分級指導：障害児者領域、児童養護領域		
10	2年生による体験発表		
11	「指導計画」の立て方、作成（1）		
12	「指導計画」の立て方、作成（2）		
13	手遊び・歌遊びの実技		
14	電話のかけ方 オリエンテーションの受け方 基本的マナー		
15	巡回教員との面談 15.学習アセスメント、健康管理、その他諸注意再確認 16.最終確認 17.事後指導＋個別面談（3月末予定）		

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
『学び続ける保育者をめざす実習の本、保育所、施設、幼稚園』	久富陽子	萌文書林	978-4893472519	2017
『保育実習の手引き』	福島県保育者養成校連絡会			
『福島県保育実習施設』	福島県保育者養成校連絡会			

2,3 は学科で手配します。

参考書	その都度紹介します
-----	-----------

成績評価

評価方法	割合(%)
実習先評価	60
実習評価（教員）	20
提出物	20

提出物、受講態度、深まり	
学習到達目標	実習施設に関する理解と目標、課題について理解する。
先修条件	
実務経験	実務経験あり：障がい児入所施設に4年、障がい者支援施設に8年、児童養護施設に3年身を置きケアワークを実践してきた。
その他	保育実習1aとともに必ず本授業も登録してください。